

# 世田谷支部定例会

(令和3年12月15日)

東京都社会保険労務士政治連盟

## 1, そもそも政連とは、

1, 政治連盟は、政治活動を通して社労士法の枠を超え、我々の夢実現の場です。

社労士会は立法府に対して直接政治活動は出来ません。政連が代行します。

2, 政連は政治連盟から、考える政策連盟へ

3, 社労士は社労士会員と政連会員の一人二役の関係があります。

4, 過去から現在迄は法に基づく規範があり、デジタル化 DX の [X] を考える現在は、将来への法律の責務です。

## 5、政治連盟の目的と活動

① 法律実務の専門家として、社労士法をはじめ関与している法律（法別表第1の法律）の実務について、改正への提言を行うことは法治国家における専門士業の責務です。

⇒ 会員から提案を募り社労士会で検討したことを政連として立法府に上程する

② 社労士法の改正は社労士のみならず国民の福祉向上の議員立法であるはずです。政党を問わず地元選出の国会議員に要望します。

③ 東京都社労士会が東京都に要望した事項を地元選出の都議会議員に働きかけること。

④ 区議会議員と区政における課題を各議員との意見交換を行うことにより相互の理解と協力を深めます。

## **2, 令和3年度活動実績活動・予定について**

### **1, 区民、区内事業主の声を反映して区役所来年度予算要望について区議会議員へ働きかけた**

#### **1, 区役所来年度予算要望 【さらに身近な議員へ声掛けをしましょう】**

・単なる支部からの要望では無く、区の政策及び区民の福祉価値増大に寄与すること。

- ①アフターコロナを見据えた事業所向け新たな「労働相談」の枠組みの創設
- ②区内小、中学校における学校教育事業として社会保障教育、職業教育の実施要望
- ③がん・難病患者等 就労支援相談体制の構築
- ④成年後見制度への対応

#### **2, 世田谷区内事業所及び区民にとって「働き方改革」の推進を図る。**

- ①区民ニーズにマッチした相談の充実
- ②区内事業者に対する労働条件調査制度の定着化への考察の実施要望
- ③区内育児環境の整備要望による、一層の女性活躍の環境整備の推進要望

### **2, 東京都議会議員選挙**（告示：6月25日）（投票：7月4日）世田谷区選挙区（定員8名）

支部政連推薦候補（全員当選）

自民党党	三宅茂樹	小松大祐	土屋 美和
公明党	高久則男		
立憲民主党	山口 拓	風間 譲	
都民ファ	福島りえこ		

### **3, 衆議院議員選挙** 計4名 推薦&当選

衆議院議員	東京第5区、	東京第6区
	若宮 健嗣	落合 貴之
	手塚 仁雄	越智 隆雄

### **3, 皆さんへ訴えたいこと**

#### **1, 国のデジタル政策と社労士業務のデジタル化改革対応**

標準化、即時性と量的均一化、紙の文字から電子の文字へ 業務の X がないとデジタル化ではない。

労働保険の概算保険料は必要ですか？      社会保険の標準報酬月額が必要ですか？

#### **2, 自ら考え、政治家と意見交換を重ね、政策レベルまで塾講する考える集団でありたい。**

区議会議員と強いコミュニケーションの絆を確立し、世田谷区が地盤の国会議員及び都議会議員を応援すること。

#### **3, 会員向け情報発信について、メールを活用します。ご協力をお願いします。**

#### **4, 区役所、東京都、国に対する要望について、お寄せください。**

会員相互の交流と共に「見える政連」「関心の持てる政連」を目指し、組織活動のメリットの実現を図ります。さらに、**社労士法の改正だけでなく法律実務の専門家として関与している法律改正への提言を行いましょう。**